

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|----------|----|-----------|
| ○事業所名 | KIDSゆらりん | | |
| ○保護者評価実施期間 | R7年1月20日 | | R7年2月7日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 13 | (回答者数) 10 |
| ○従業者評価実施期間 | R7年1月20日 | | R7年2月7日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 10 | (回答者数) 10 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | R7年3月25日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 適切な支援の提供・満足度 | 児童発達支援管理責任者・保育士・看護師・理学療法士・作業療法士の多職種チームでそれぞれの視点で意見を出し合い日々の支援に繋がっています。小集団活動と個別活動を展開している。重心児・医療的ケア児が同世代の子ども同士で交流することを軸に療育を展開しています。言葉でのコミュニケーションが難しい児童が多いのでスタッフが間に入り気持ちを汲み取り互いに共有できるよう支援しています。 | 保護者から活動の内容について高い評価を頂いていることがスタッフのモチベーションに繋がっています。毎年の季節感を大事にしながら、一年一年利用者さんもスタッフも互いに成長を重ね、同じ季節イベントでも毎年違う感じ方ができるようにと心掛けています。他の施設の見学や交流会をして、もっといろいろな活動の幅が広がるようにしたいと思います。 |
| 2 | 利用者さんの日々の様子や成長の共有、モニタリング内容の充実 | 保護者とのコミュニケーションを密にとるように意識しています。児童のちょっとした変化の把握が大事と考えているからです。様子や成長、その日の活動は利用記録や送迎時にお伝えするほかに表情や声も共有したいという思いから、写真や動画も活用しています。モニタリングはお手数おかけしてしましますが対面で30分～1時間半ほどかけて行っています。そうすることで、児童本人以外のお話しも自然と話題に出てきて、課題が浮き上がり、結果家族支援、家庭支援に繋がっています。 | 今後も継続して、ご家族・関係機関との情報共有を徹底してより良い支援につなげていきます。 |

| | | | |
|---|------|---|--|
| 3 | 地域交流 | 区の医ケア児連絡会をきっかけに、地域で同じ対象児童を療育する他事業所の方たちと繋がりができたことをきっかけに、見学会や情報交換会を持つことができました。共通の児童についての情報共有や、どのような活動を展開しているかなどもお互い知れて刺激しあえる貴重な機会となっています。 | 違う事業所はどのような取り組みをしているのかなど職員の勉強する機会にもなるので、今後も機会を持ちたいと思います。また利用者さん同士の交流会も実現出来たらと思います。 |
|---|------|---|--|

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|---|
| 1 | 保護者会・父母会の開催 | 保護者会・父母会というような全体会の開催ができておりません。サービス利用中に労働・休息・他きょうだい児のことなどの為に時間を充てている親御さんが多いです。また利用者が在宅中は家を開けられないので、開催の予定が現実的に難しいです。当施設が多機能型であるため、営業時間中はいずれかの利用者がある為、お互いの日程を合わせる事が困難であります。 | 全体会としては難しいが、必要時に保護者同士が繋がれる、交流できる場を設けている。例えば、医療行為が増えた児童の保護者より、同じような医療行為があるご家庭はどう過ごしているのだろうかかと相談があった際には、該当するご家庭に依頼し経験談を話してもらう場を設けた事例があります。今後も必要に応じて対応していきたいです。今後保護者に会の開催の希望があるかをアンケートして、希望があればサービス種別ごとなどで開催できるように立案します。 |
| 2 | 地域交流(児童発達支援) | コロナ流行前は近隣の保育園に出かけて一緒に活動したり、地域の公園の開放動物園に行ったりしていました。当施設を利用している児童は医療ケア度が重度な方が多い為、現在は控えています。 | 保護者の方と相談しながら今後も慎重に進めていきたいです。交流することの良さもちろんあるので、安心して交流できる範囲内でできることをしていきたいです。 |
| 3 | 非常時の対応 ・マニュアルの開示について ・避難訓練た急変時の対応について | 契約の際に緊急時、防犯、感染症の対応に関して説明はしているが、マニュアルの手引きを見せて説明はしていませんでした。年に2回火事や地震の避難訓練、社内研修で発作や急変時の対応シュミレーションは行っており当日利用している方には報告していたが、全体に報告はできていませんでした。 | 契約やモニタリングなどの時に、マニュアルを提示しながらの説明をすることとします。避難訓練や急変時の対応シュミレーションを定期的実施していることを全家庭に周知できるようにしていきます。 |